



そらとつちとみどりの会話

NOSAI



information magazine of
NOSAI KAGAWA

5 2014
May

vol.007

特集 家畜共済

診療所獣医師の一日



香川の畜産を支える NOSAI獣医師

密着レポート

県内には乳用牛5020頭、肉用牛1万9500頭、豚3万8300頭が飼養されています。(平成25年2月1日現在、農林水産省大臣官房統計部「生産農業所得統計」より)
家畜も人間と同様に、けがや病気をします。NOSAIでは、県内5カ所に診療所を設けて、獣医師が診療を行っています。普段見られない香川の畜産を支える獣医師の一日に密着しました。



診療所獣医師の一日



獣医師紹介

中部家畜診療所 島田 卓(27)

昨年4月に就職しました。診療技術を向上させ、農家から信頼される獣医師になるよう努力していきます。



8:30

診療受付開始。一日の始まりです。



9:00

診療所内診察打ち合わせ。一日の行動予定が決まります。



9:20

診療に必要な薬剤を車に積み込み、9:30頃に出発です。



10:00

農家さんに症状を聞きながら、診察開始。食欲がなかった牛に点滴をしました。



11:15

風邪気味の子牛の熱を計り、注射をしました。



12:40

検査のための採血。先輩獣医師の手際の良さを勉強します。



13:20

遅めの昼食。「昼はおいしいさぬきうどんです」



16:00

診療所で検査。細菌の有無をしっかりと確認します。



14:30

診療所に戻って胃の手術。先輩獣医師の補助として、縫合を手伝います。



17:00

カルテ作成。診療した家畜の状態を細かく記入。多いときは帰宅も遅くなります。

本日の業務はこれで終了。お疲れ様でした。



村上芳弘さん(54)、里美さん(39)夫妻
(坂出市府中町、乳牛25頭・育成牛14頭飼育、年間出荷乳量約200㌧)

農家からの声
頼りになります

獣医さんには、治療だけでなく飼養管理についてもアドバイスをお願いしています。経営面で頼りにしています。診療では、うまく授精できるような繁殖関係を見てもらう場合が多いですね。
最新の病気予防対策、治療・繁殖技術を柔軟に取り入れ、厳しさを増す畜産経営を支え続けてほしいと思います。

健全経営の一助に 家畜共済のしくみ

農家にとって家畜は大切な財産です。NOSA Iの「家畜共済」は、畜産農家の家畜が死亡したり病気になるったりして大きな損害を受けないよう農家や家畜を守り、消費者に安全・安心な食料を提供できるような下支えする制度です。

①加入できる家畜

牛 成牛、子牛、および授精または受精卵移植後 240 日以上に達した胎児

馬 出生した年の末日を経過した馬

種豚 出生後第 5 月の月の末日を経過した種豚

肉豚 出生後第 20 日の日（その日に離乳していないときは、離乳した日）から出生後第 8 月の月の末日までの肉豚

②共済金支払いの対象となる事故

死亡・廃用事故



廃用事故・・・病気、不慮の傷害によって死にひんした時や、骨折・両目失明・BSEなど治療の見込みが無く使用価値を失った時など

死亡・廃用事故は獣医師の診断、認定で共済金が支払われます。

病傷事故



病気がけがになった場合、家畜診療所獣医師が診療しています。

③家畜損害防止事業 農家の事故低減のために損害防止事業を行っています。



ベルトを装着したホルスタイン

滑り止めベルトの配布

家畜が足を滑らせて転び、けがで起立できなくなる事故が多い農家に推奨しています。牛の足に装着し、股裂きを防止します。

ビタミン剤の配布

ビタミン不足による消化器障害や運動器障害が多い農家に推奨しています。ビタミンのコントロールは肥育牛にとって重要なもの。適切な調整により良い肉を生産するポイントですが、不足しすぎると事故につながる場合があるため、事業として取り組んでいます。

その他にも損害防止のため推奨していることがあります。詳しくは支所または診療所にお問い合わせください。

支所・診療所の連絡先	東部支所	高松支所	小豆支所	中讃支所	仲多度支所	三豊支所
	さぬき市大川町田面王子1-2 TEL(0879)43-4121	高松市三名町東原 5-6 TEL(087)888-1146 0120-58-1148	土庄町大木戸沖甲5165-169 TEL(0879)62-0694	坂出市川津町金山1825-4 TEL(0877)46-1211	善通寺市与北町山下110 TEL(0877)62-5970	観音寺市本大町1378-3 TEL(0875)25-2482 0120-031-304
	東部家畜診療所	中央家畜診療所	小豆出張所	中部家畜診療所	三豊家畜診療所	
	さぬき市大川町田面王子1-6 TEL(0879)43-4676	高松市三名町東原 5-6 TEL(087)889-0473	土庄町大木戸沖甲5165-169 TEL(0879)62-6122	丸亀市綾歌町岡田上1596 TEL(0877)86-5210	観音寺市本大町1378-12 TEL(0875)25-2927	

県内農家の牛飼養形態

牛の飼養方法は、種類や用途によって違います。県内の主な飼養形態と養牛農家を紹介します。

酪農家

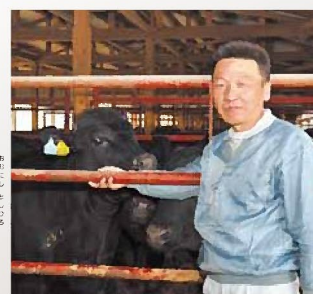
牛乳の生産を目的に飼育しています。牛乳を出すためには、出産をしなければなりませんので、一年一産を目途に人工授精を行います。主にホルスタインの雌を飼育しています。



高松市香川町の(有)将基酪農代表・佐々木秀樹さん(ホルスタイン約500頭飼育、56歳)
「昨年10月に牛舎を移しました。広い牛舎でストレスなく育てたいです」

肥育農家

子牛を購入し、肉用に太らせて食肉センターに出荷して経営しています。サシと呼ばれる霜降りができるよう、飼養管理を行っています。品種は主に黒毛和種やF1(交雑種)などです。



観音寺市杵田町の大西憲裕さん(和牛、F1約200頭飼育、43歳)
「牛の健康管理を一番大切にしています。おいしい県産牛を、もっと食べてもらいたいですね」

繁殖農家

母牛を飼育して人工授精を行い、その母牛から生まれた子牛を売って経営しています。生まれた子牛は、3カ月、1年程度飼育した後に出荷、市場でセリに掛けられます。



高松市十川西町の露井隆士さん(和牛12頭飼育、62歳)
「うちでは9カ月程、子牛を育てます。質が良く、また大きく育てられるよう、離乳時期や飼料をましています」

○個体識別番号について

牛の耳には、10桁の番号が書かれた耳標が付けてあります。これは国内で生まれた牛すべてに装着されています。この番号はデータベースに登録され、牛の性別や種別、生産流通履歴などの情報が管理されています。販売されている肉に表示されている商品ラベルの個体識別番号を見て、パソコンや携帯電話などからこれらの情報を検索することができます。

国産牛肉ロースうすざり

個体識別番号
1234567890

000

00000000000000

値札

耳標

牛個体識別情報検索サイト

(独)家畜改良センター

検索

●パソコン・スマートフォン
http://www.id.nlbe.go.jp/top.html

●携帯電話
http://www.id.nlbe.go.jp/mobile/

アドレス

組合の主な動き

3月	損害評価会任意共済部会
6日	第10回理事会
14日	コンプライアンス委員会
19日	臨時総代会
27日	
4月	損害評価会茶共見回り調査
8日	コンプライアンス委員会
22日	表損害評価会委員打合せ
30日	

くり共済



戸数／3戸
支払共済金／
32,200円
支払日／2月28日

かき共済



戸数／49戸
支払共済金／
1,598,780円
支払日／2月28日

大豆共済



戸数／48戸
支払共済金／
1,096,775円
支払日／2月28日

共済金をお支払いしました



新居文夫総代

3月27日、高松市林町のサンメッセ香川にて第1回臨時総代会を開催しました(総代201名中本人出席153名、書面出席47名)。県からは、浜田恵造知事らにご臨席いただきました。議長に丸亀市飯山南地区の新居文夫総代を選出し、議事に入りました。議事では全6議案が審議され、原案通り可決されました。

全議案を可決承認

第1回臨時総代会開催

NOSAI かがわ
からのお知らせ



議案を審議する総代

提出議案

第1号議案

香川県農業共済組合共済規程の一部改正の承認について

第2号議案

家畜共済危険段階共済掛金標準率設定の承認について

第3号議案

農機具共済約款の一部改正の承認について

人事異動

4月1日付けで職員の人事異動を行いました。主な異動内容は次の通りです。

■参事(本所総務部長 富木田好正)

■本所

総務部長(総務部総務課長) 井下精志
▽同部総務課長兼企画情報課長(総務部総務課長) 森里裕則
▽同部総務課長(総務部企画情報課副課長) 鎌野洋一

■高松支所

支所長(総務課長) 富田将夫
▽総務課長(総務課副課長) 半田真太郎

■仲多度支所

支所長(総務課長) 高木利幸
▽総務課長(第一事業課長) 宮崎政行
▽第一事業課長(総務課副課長) 小山哲男

■三豊支所

第一事業課果樹共済担当課長(第二事業課任意共済担当課長) 三井嘉隆
▽第二事業課任意共済担当課長(第一事業課果樹共済担当課長) 川崎光廣

■家畜診療所

中央家畜診療所長(中央家畜診療所主任) 原田勝由
▽中部家畜診療所長(中部家畜診療所副所長) 小林志郎

承認について
第4号議案
損害評価会委員の選任について

第5号議案

職員給与規則の一部改正の承認について

第6号議案

附帯決議

作付計画の変更はお早めに

水稲共済

水稲の作付け内容をご確認いただくために、共済部長を通じて水稲共済明細確認書をお届けします。内容は申告いただいた作付計画書(水稲共済細目書異動申告書)をもとに作成しています。この水稲共済明細確認書が経営所得安定対策に係る作付面積の確認となります。

十分に確認いただき、記載内容の異動や訂正がある場合は正しい内容を記入して共済部長に提出してください。

新しい仲間を紹介します

(4月1日付採用)



仲多度支所第二事業課
のくち 野口 空海子



仲多度支所第一事業課
のこし 横関 公義



高松支所第二事業課
のほし 三好 枝里



高松支所第二事業課
のふく 古川 貴裕



本所第一事業部果樹課
のほし 高原 聖司



中央家畜診療所
のくち 谷口 卓也



三豊支所第二事業課
のふく 藤原 章雄



三豊支所第一事業課
のふく 原 拓也

お世話になりました

(3月31日付)

○定年退職

石井啓二郎(参事)▽宮井康富(高松支所長)▽野村修一(仲多度支所長)▽前場重紀(中央家畜診療所長)▽安藤勝賛(中部家畜診療所長)

○退職

高橋茂(三豊支所第二事業課任意共済担当副課長)▽岸 剛(中央家畜診療所)

損害防止事業に取り組んでいます

組合員の鳥獣害による農作物等に係る被害の軽減と、農家経営の安定および地域農業の維持振興のため、獣害対策を支援しています。

○対象

農作物共済、家畜共済、果樹共済、畑作物共済、園芸施設共済のいずれかに加入している組合員。ただし、共済加入圃地、施設を防護するものに限りです。

○種類

①獣害防護器具購入助成
・電気柵、金網柵の購入費二部助成
・獣害防護ネットのあつ旋と購入費一部助成
②捕獲用箱わな、電子防鳥器具の購入費一部助成

購入前の申請が必要です。詳細な内容、基準、申請方法などはお近くの支所までお問い合わせ下さい。



黒米の 知名度UPへ

宇多津町
宇多津古代米
生産組合

「宇多津の黒米を多くの人に食べてもらいたい」と話すのは、宇多津古代米生産組合（平成18年設立、組合員8人）の蛭子一組合長（68）。紫黒米品種『朝紫』『紫黒苑』を260㍓栽培する。



宇多津古代米生産組合のメンバー（前列右端が蛭子組合長）

同社製造責任者の西原一晃さんは「生産組合の皆さんと、3年間試行錯誤して作ったお酒です。鮮やかなピンク色で、美容と健康に配慮した体にやさしいお酒は女性の消費者に好評です」と話す。主に県内の道の駅で販売されている。

蛭子組合長は

「健康志向が高まる中、黒米への関心は高く、加工業社が栽培状況を直接圃場まで視察に来ることも珍しくありません」と話す。

昨年ホームページを立ち上げ、黒米や加工品のネット販売を開始。食卓でも手軽に黒米を食べてもらおうと、料理レシピも掲載する。

「黒米が宇多津町の特産品として定着できるよう、高品質な黒米を作り、販路拡大に励んでいきたいです」



女性に人気のリセノワール
500ml / 1,200円（税抜き）



白米と混ざらないよう黒米専用の機械を使用する



刈取は11月上旬



「健康食品としてぜひ食べてもらいたい」と蛭子組合長

新品種の 出来に期待

善通寺市吉原町
たきおか まさみ
滝岡 政美さん



政美さんは「夫婦円満の秘訣は女房の天然の明るさです」と話す。右は妻のきよえさん（56）。

キウイフルーツの県オリジナル品種『さぬきゴールド』と『さぬきエンジェルスウィート』10㍓を今年初めて収穫予定の滝岡政美さん（61）。「特にさぬきエンジェルスウィートは、地元で力を入れている品種。出来栄が

楽しみです」と期待を込める。



芽の状態を確認する森岡さん（左）と滝岡さん

平成19年にUターン就農し、現在は『香緑』などを中心に園地30㍓で栽培する。「地元がキウイ産地だったこと、40年近く栽培している先輩の協力もあり、夫婦でキウイ栽培を始めました。栽培に適した園地を借りられたのはありがたかったです」。

園地は、善通寺市、丸亀市の市街地が見渡せる北向き斜面の好立地だ。

栽培を勧めた先輩農家の森岡隆さん（62）は「今は病虫害防除をアドバイスする程度。産地を支えてくれる立派な仲間だよ」と夫婦を評価する。

滝岡さんは「栽培はすべて手作業で根気がいることばかりですが、夫婦二人で元気に続けていきたい」と話す。

自家製味噌が 大人気

東かがわ市与田山
たかはら さちこ
高原 幸子さん



「ぜひ一度、ご賞味あれ」と幸子さん。手作り米味噌400㍓入り280円

「5年前から作り始めた味噌です。みなさんにおいしいと言ってもらえるのが励みです」と話す高原幸子さん（58）。

味噌は自家製の麹を使用した逸品で、量販店の商品とは一味も二味も違うと評判だ。年間300㍓ほどを手作りしている。

「東かがわ市生活研究グループの店」で販売し、自身が栽培したお米や自家製の麹なども出品している。

幸子さんは「お客さんとの会話が元気の源です。これからも喜ばれる商品ができるよう、質の良い作物を育てていきたいです」と意気込む。

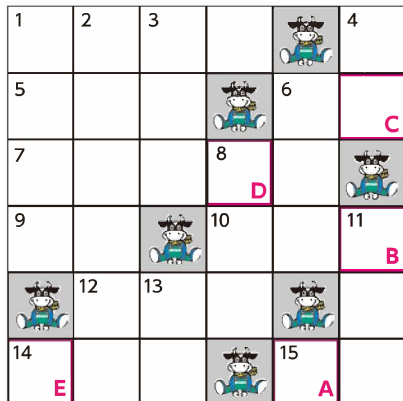


機械の操作は夫の千秋さん（写真左）。「二人ですると効率よくできます。力を合わせてがんばります」と声をそろえる

同グループ代表の田村照栄さん（64）は「高原さんの味噌はリピーターも多い人気商品です。役員としても責任を持って活動してくれて、助かっています」と話す。

平成20年に認定農業者となった幸子さん。現在、夫の千秋さん（62）と水稲580㍓、麦350㍓、サトウキビ35㍓を栽培している。

クロスワードクイズ



○応募の宛先／〒761-8083 高松市三名町字東原5番地6
香川県農業共済組合クロスワードクイズ係

○応募締め切り／平成26年6月20日(金) 消印有効

○当選者発表／平成26年9月発行予定の9号で発表いたします。

たてのカギ

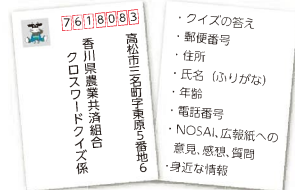
1. 陰暦の9月
2. 吉田兼好の代表的な随筆集
3. 絵画・刀剣などの良否を見分けること
4. 企業や商品の名などを示す個性的なデザイン
5. 心配や苦勞がなく、のんきなこと
6. 島田洋七の小説。「佐賀の○○○ばあちゃん」
7. 穴の開いた有名な魚肉の練り物
8. 鍛。修。○。金術

よこのカギ

1. 懐かしいメロディーを略して
2. 値打ちのないものの例え。○○○の山
3. 俳句などで、季節を表すために用いる語
4. 親族としての相互関係。続柄
5. 「鮭の切り身を2〇〇、ください」
6. ギャンブルを日本語で言う
7. ビジュアル系バンド「GLAY」の読み方は?
8. 家族などが離れ離れになること
9. 大きな石

正解者の中から抽選で10名さまに有限会社井上誠耕園製オリブオイルセットをプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております。

郵便はがきに、①A～Eを順に並べたクイズの答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号⑦NOSAI・広報紙への意見、感想、質問⑧身近な情報などをご記入のうえ、ご応募ください。



応募によって得られた個人情報、商品の発送と今後の広報紙作成の参考意見とする以外の目的に利用しません。

農家の声

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございます。ご意見、ご感想の一部をご紹介します。

- 午年の方で、農業や肥育農家の仕事をされている方のおかげで、笑顔がとっても印象的でした。(さぬき市寒川町 女性 56歳)
- 表紙のレタス農家のご夫婦の笑顔が素晴らしい。スーパで思わずレタスを手に取りました。(高松市塩江町 女性 82歳)
- 乳幼児の紹介コーナーがあればいいと思います。(小豆島町 男性 62歳)
- 私も今年年女ですが、同年代の方が、農業に従事しているのを見て、たのしく思いました。(綾川町 女性 35歳)
- 高齢者に見やすい広報紙です。(まんのう町 男性 82歳)

第5号 当選者発表

答え おとしだま

《当選者》

寒川 泰也さん(さぬき市昭和岩部 佳代さん(三木町) 佐々木玲子さん(高松市林町) 高橋マキ子さん(土庄町) 中西 智さん(高松市国分寺町) 小林さゆりさん(坂出市川津町) 小野恵美子さん(丸亀市川西町) 高木 和子さん(まんのう町) 土井 正範さん(三豊市仁尾町) 西山 幸さん(三豊市豊中町) 株式会社アンファーム製「トロピカルフルーツのジャム、ゼリーセット」をお送りしました。



輝く笑顔 さぬきひめ

じゅうり あいり
十鳥 愛吏さん

20歳・三豊市豊中町

社会福祉に貢献したい

福祉の仕事を目指し、学校で社会福祉について学んでいます。将来は、子育てしやすい環境作りに取り組み、少子化問題の解決に少しでも役に立ちたいと思っています。

以前、高校授業の一環で、地域の農作物を材料にしたジュースの販売を企画したことがあります。物づくりや販売の難しさ、また完成した時の達成感は忘れられない経験になりました。

食事の際は「いただきます」「ごちそうさま」のお礼を心がけ、農家の方と、食材に対しての感謝を忘れないようにしたいです。

トピックス



小豆島青年部の皆さん

NOSAIでは、農業災害補償制度に対する理解と協力の輪を広めることで、地域農業の発展と農業者の広域的な仲間づくりを進めることを目的に、全支所で青年部の立ち上げを進めてきました。

昨年11月に小豆支所青年部が、今年3月に中讃地域青年クラブが

NOSAI青年部
全支所に

設立しました。昨年4月の組合合併以前から活動している支所も含め、県内6支所すべてで青年部が発足しました。青年部では、研修会や講習会を開催し、会員の交流や親睦を図りながら技術向上や地域農業の活性化を目指していきます。今後、県内青年部間での広域的な情報交換の場を設けるなど、活動支援を行っていきます。



中讃地域青年クラブの皆さん

つくってんまい!
たべてんまい!

うちのごはん

vol.
07

素材の相性抜群 アスパラガスの ベーコン巻



《アスパラガス》

県内では4月から6月が旬で、県オリジナル品種「さぬきのめざめ」は、やわらかく甘くジューシーです。アスパラガスに含まれるアスパラギン酸は疲労回復や美肌に効力を発揮します。また、穂先に含まれているルチンは抗酸化作用があるので、生活習慣病の予防効果も期待できます。

材料(4人分)

- アスパラガス 10本
- ベーコン 8枚
- ミニトマト 2個
- ジャガイモ 1個

作り方



1 アスパラガスは葉を取り除き、レンジで1分間加熱します。



2 ベーコンを縦半分に細長く切ってアスパラガスに巻きつけ、つなぎ目はようじで止めます。



3 フライパンに油をひかず、アスパラガスを焼きます。焼き目を付けることでベーコンは剥がれにくくなりますから、焼きながらようじをはずします。粉ふき芋とミニトマトを盛りつけて出来上がりです。

調味料は
ベーコンに含まれる
塩と油だけなので、
体にやさしい
一品です

料理紹介 高松市香南町

いざや たみこ
井澤 民子さん



【表紙のつづき】

小豆島町蒲野の森口久士さん(64)と妻のすみ子さん(65)。ハウス20坪でイチゴ『女峰』を栽培しています。栽培歴11年。

栽培では病虫害対策が重要で、イチゴ部会全体でハダニの天敵防除を導入した減農薬栽培を行っています。

朝採りは京阪神方面に出荷。島内では、産直や量販店にも新鮮な取れたてが並べられています。

森口さんは、これからも安心して安全なおいしいイチゴを多くのお客様へ提供していきたいと話します。



【あとがき】

「いただきます」は「生まれてきた命をいただきます」の略。産業動物は人間のために生産されています。人間も動物も命の重さは同じです。感謝の念を忘れないよう、おいしくいただきます。